

議会 市政の報告

五條市長 吉野 晴夫



平成20年第2回定例会が6月16日に開会され、吉野市長が平成20年度の市政の報告を発表しました。

4月から今日までの市政の概要についてご報告申し上げます。

まず、平成19年度の決算状況につきまして、一般会計及び国民健康保険ほか7特別会計におきまして、おのれの剰余金をもちまして決算ができました。

更に、水道事業会計におきましても純利益を計上し、3月末日をもつてすでに決算を終えております。

次に、諸事業の取り組みについてご報告申し上げます。

行財政改革

本年度の最重要施策である「行財政改革」の取り組みのうち、昨年度から試行的に実施しております事務事業評価につきましては、本年度からすべての事務事業について評価を実施すると共に、集中改革プランの進捗管理を兼ねながら、市民の視点に立ってどのような成果があったのかを評価し、来年度以降における事務事業の実施方針を構築すべく、全庁をあげて取り組みをはじめたところであります。

更に、事務事業評価の結果を基礎データにして、現在策定中の五條市新総合計画が目指すまちづくりの方向や目的を達成するための施策にあって、それぞれの事務事業がどれだけの貢献しているかの評価を、来年度の予算編成にあわせて実施する予定であります。

次に、昨年度に策定し、平成23年度までの5年間に、約19億円の歳出削減による財政効果を見込んでおります集中改革プランにつきまして、昨年度の歳出削減が約5億8,000万円でありましたことを報告いたします。

今後、市民の視点に立った簡素で効率的な行政経営を目指し、集中改革プランに示す取り組みを中心に様々な改革を断行してまいります。

また、財政健全化への周知徹底を図るべく、5月26日・27日の両日にわたり、係長級以上の市職員を対象とした、研修会を開催いたしました。いかに本市の財政状況が厳しいかを再認識した上で、今後より一層、行財政改革に鋭意努めてまいります。

ケーブルテレビ整備事業

「ケーブルテレビ整備事業」の取り組みにつきましては、加入率90パーセント以上の確保を目指し、5月から地域住民への説明会を実施し、計画的に事業を進めてまいります。

地域住民の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

公共交通対策

「公共交通対策」の取り組みについて申し上げます。4月から県下初のデマンド方式による乗合いタクシー

を有償実証運行しておりますことは、ご案内のとおりであります。5月末までの2か月間の乗客実績は、187名でありました。また、西吉野地区の生活バスにつきましては、484名、大塔地区の生活バスにつきましては、272名が利用されております。

今後も引き続き、地域住民、特に高齢者や児童、生徒など交通弱者に配慮した、生活交通の利用促進に取り組んでまいります。

陸上自衛隊駐屯地の誘致

「陸上自衛隊駐屯地の誘致」につきましては、4月16日に大久保駐屯地、同月18日には千僧駐屯地及び伊丹駐屯地を表敬訪問し、各駐屯地司令に対して要望活動を行いました。更に、6月はじめの上京のうちに、地元選出の田野瀬代議士並びに山崎拓代議士に面会し、国会陳情を行うと共に、防衛省幹部にも面会し併せて要望活動を積極的に行っていました。

今後も引き続き、早期に実現できるよう取り組んでまいります。

道路行政

「道路行政」の取り組みのうち、国道24号拡幅整備の進捗状況につきましては、本陣交差点から市役所下交差点までの1区間(約200メートル)の工事説明会をまもなく行う